

■招詞 イザヤ書 12：5-6a 「主にほめ歌をうたえ。主は威厳を示された。全世界にその御業を示せ。シオンに住む者よ/叫び声をあげ、喜び歌え。」

■礼拝の祈り

天にいらっしゃいます、私達の父なる神よ、

<礼拝の招きへの感謝>

今朝もこうして、教会に集うことができました。今ここにいるのはあなたのみ言葉を聞くためだと自分の心に言い聞かせる時、あなたが私たちを呼び、招いてくださることが、わたしたちにとってどんなに必要なことであったかを改めて知らされます。こうして教会に集い、互いに挨拶を交わし安否を気遣う信仰の仲間がいることが、小さいことかもしれませんが、本当に喜びです。何よりもあなたのみまえに召しだされ、礼拝をおさげすることを許されたことが本当の慰めであり、感謝であり、最大の喜びです。今日は教会に来ることはできずに家で祈りをささげている者とも主によって一つであることを覚えます。過ぎました一週間が今この時に向かわされていたこと、わたしたちの人生の歩みが礼拝に向かっていることを喜びを持って確かにいたします。

<神の御前で罪の告白と悔い改め>

しかし、こうして今御前に立たされている時、自分の罪の深さを思い起こします。先の主の日に御言葉を聞き、新しい者へとつくりかえられたにもかかわらず、この一週間、どれだけ御言葉を思い、敬い、それに従う祈りの生活をしてきたかと問わずにはおれません。「自分を愛するように、隣人を愛しなさい」のみ言葉を聞きながら、まず自分のことを考え、自分の正しさを押し付け、他人のことは見てみぬふりをし、困っている人にことばを掛けることもしませんでした。平和についてなど言うまでもないほどです。今日、今月は特に平和をいつもよりも特別に覚え、祈る時としてあたえられています。しかし、どれほど平和をつくりだすことについて真実に祈っているのかと問われたならば、答えることができません。

けれども、あなたはこのような私達のすべての罪をご存知の上、ここに立たせてくださいます。今、ここで、真実の讃美と祈りを捧げることが出来ますように私達の罪を許してください。

<御言葉が語られ、聞かれるため、聖霊の働きを求めて>

御言葉を語る者の上に聖霊の豊かな導きと働きを注いでください。聞くわたしたちは、心を開き御言葉を真実に聞くことができますようにお導き下さい。あなたが語り、聞かせてくださる御言葉によって、心も身体も聖霊にみたされ、新しく生まれ変わらせてください。

主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン

■教会の祈り

<礼拝感謝>

<信徒修養会感謝>

先週は信徒修養会を行うことができました。御言葉を聞き、分かち合い、祈り合うことができました。感謝いたします。主イエスに愛されているわたしたちが、主のご命令にしたがってますます互いに愛し合うことができますように、祈りの輪を深めてください。

<海老名教会、藤沢北教会に聖霊の御力を>

次週は笹野信治教師が礼拝説教を担われます。この説教者の働きを祝福してください。同じ信仰を歩む神奈川連合長老会の牧師、仲間です。豊かに御言葉を語ることができますように、聖霊をお与えください。司式において祈りの奉仕をいたします北橋節男長老の信仰を深めてください。海老名教会で仕えますこの僕を導いてください。海老名教会が牧師を求めて祈る時を過ごしております。海老名教会の長老会に、信徒・礼拝者たちに聖霊の支えをお与えください。

<困難の中にある人を救ってください>

心や体に病氣、悩みを持っている人たちを救ってください。ほんの少しの体調の不良でも心が沈みます。ましてや大きな病を持っている人がどれほど苦しく、不安の中を生活しているだろうかと思います。わたしたちはこの体は病に負けてしまう弱いものだと知っており、いつかは死すべき定めにあることを知っています。けれども、この弱さも死も自分ではどうすることもできません。かといってこの生活、命をあきらめたわけでもないのです。神よ、あなたが永遠の命を約束してくださったことにより頼みます。主イエスによってその命が今ここでも与えられていることを信じます。どうかわたしたちを助けてください。

<平和をならせてください>

平和について思い、また争いを起こしてしまうわたしたちの罪を見つめつつ、改めて祈る時を過ごしています。過去の大きな戦争を思い起こし、悲しみと罪の大きさを思います。今、世界で起こっている憎しみの渦、争いのことを思い、胸を痛めます。今この国で戦争への動きを感じ取り、不安を抱えています。しかしこれらのことをどこか他人事のように思っていること、平和についてこの時期にだけしか思い起こさないような無関心の罪にきづかされています。主イエスはわたしたちに「平和をつくりだす者は幸いである」と幸いへと招いてくださいました。主が幸いである、とおっしゃるのですから、わたしたちはその道を歩みたいと心から願います。ですから、どうか平和をつくりだすために何をすればよいのか教えてください。まことの平和をつくりだすあなたのご用のためにわたしたちをお用いください。

<祈りの中を過ごさせてください>

あなたに与えられた新しい一週間を歩み始めます。御言葉によって作り変えられたわたしたちが、この一週間も祈りの恵みが与えられていることを喜んで祈りながら歩むことができますよう導いてください。

■祝福 主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがた一同と共にあるように。アーメン。